

## 令和6年度第3回宗像市景観審議会議事録

開催日時 : 令和6年10月25日(金) 14:00 ~ 14:45

開催場所 : 宗像市役所3階 304会議室

出席者

委員 (■出席 □欠席)		
■◎日高 圭一郎	■○柴田 久	■大方 優子
■神島 亘	■長谷川 勝憲	■百崎 順二
□上野 紀昭	■野田 聖子	■吉井 勝敏
□梅田 芳徳	■諸麥 加奈子	

◎印は会長、○印は副会長

### 1. 開会

### 2. 景観計画の変更について

#### ○世界遺産の保全と景観計画の役割について

(事務局) 世界遺産の保全と景観計画の役割について説明

意見なし

#### ○高さ・色彩・屋根形状の検証について

(事務局) 高さ・色彩・屋根形状の検証について説明

— 質疑応答 ・ 意見交換 —

・丁寧に根拠を示しており、非常にわかりやすい。

・会議資料の P.29-30 の景観形成基準の変更が眺望景観に与える影響を整理した表については、“○×”の印象と“影響ありなし”の意味の違いを誤解されないよう、“○×”表記より、“影響ありなし”表記の方が良いと考える。

#### ○範囲の設定について

(事務局) 範囲の設定について説明

— 質疑応答 ・ 意見交換 —

・非常に細かく検討されており、わかりやすい。

・パブリックコメントの主旨を明確にし、丁寧に情報提供を行う必要があると考える。

(事務局) 地元の方が理解しやすく、自由に意見を出しやすいような資料作り等を検討する。

## ○太陽光発電設備の検証について

(事務局) 太陽光発電設備の検証について説明

— 質疑応答 ・ 意見交換 —

意見なし

## ○景観計画素案について

— 質疑応答 ・ 意見交換 —

・太陽光発電設備について、景観への影響が全国的に問題視されている中、宗像市は先進的に取り組んでいると感じる。

・太陽光発電設備の附属設備は、わかりやすく例示することが重要だと考えるため、附属設備の1つとして侵入防止柵を加えた方が良いと考える。また、できるだけ目立たないものへの検討を促すため、“形状や大きさは目立たないものとする”という表現を加えた方が良いと考える。

— 総括 —

(会長)

・高さ・色彩・屋根形状の検証では、景観形成基準の変更が眺望景観に与える影響を整理した表について、“○×”より“影響ありなし”の表現の方が誤解を生まなくて良い。

・範囲の設定について、範囲設定に対しては意見はないが、今後パブリックコメントを実施する上で、できるだけ地元の方から回答を得るため、主旨を明確にし、丁寧に情報提供を行う必要がある。

・素案の太陽光発電設備の附属設備については、附属設備の1つとして侵入防止柵を加えた方が良い。また、附属設備の色彩の制限だけでなく、形状や大きさについても可能な限り目立たないよう配慮する表記を加えた方が良い。

以上のご意見を踏まえ、大きな問題はないため、事務局は作業を進めていただきたい。

## 3. その他

(事務局) 次回審議会の開催について説明

## 4. 閉会